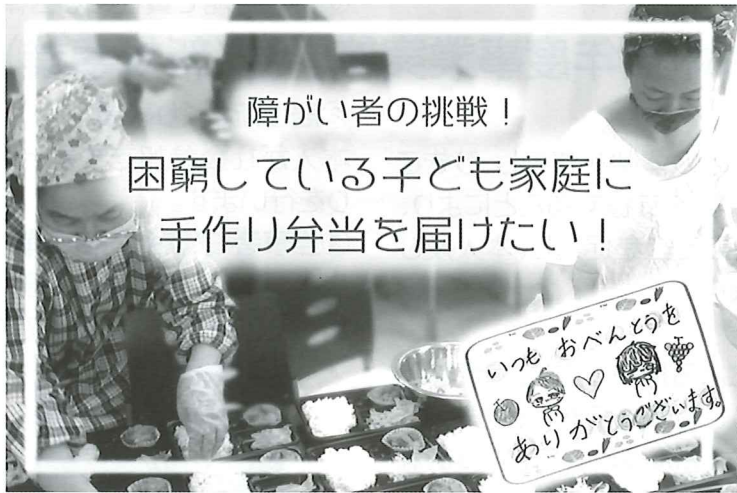


めいわ社協だより

令和5年6月号 令和5年6月1日発行

社会福祉法人明和町社会福祉協議会
 (明和の里・ありんこ)
 三重県多気郡明和町大字馬之上917-1
 TEL 0596-52-7056
 FAX 0596-52-7057
<http://www.ma.mctv.ne.jp/~mei-skyo/>

「OBENTO PROJECT」へのご支援をお願いします



障がい者の挑戦！

困窮している子ども家庭に
 手作り弁当を届けたい！

新型コロナウイルス感染拡大を受けて、令和2年6月より開始した「OBENTO PROJECT」は、皆様の暖かいお気持ちに支えられて、丸3年が経ちました。

様々な事情で生活が苦しい子ども家庭に対し、週に1回、障がい者福祉サービス事業所ありんこ「café茶々」利用者さんによる手作り弁当を、ご家族分、無償でお渡しする活動です。

この活動には「明和中学校ボランティア部」の皆さんや「NPO法人みんなの食堂こむすび舎めいわ町」のメンバーさんをはじめ、多くのボランティアさんにご協力いただき、現在も毎週100食分ほどの支援を実施しております。

活動開始から3年の間、町内外の飲食店様や企業様より多くの食材提供や寄付金を寄せていただいています。また、住民の皆様におかれましては、食べきれなかったお米や、収穫したてのお野菜や果物、「子ども達に渡して

」とたくさんのお菓子など、途切れることなく多くの皆様よりご寄付をいただいております。

これからも地域の子どもの健やかな成長を支えるため、皆様よりご協力いただきたくどうぞ宜しくお願い申し上げます。

◎ご寄付をお願いしたい食材

お米、お野菜、子ども用お菓子の他、レトルト食品やインスタントラーメン、カップラーメンなど大変ありがたいです。(少量でもお弁当と一緒にお渡しさせていただきます)

*賞味期限がある食品につきましては、概ね2週間以上、期限を残した食品をお願い致します。

◎活動に対する寄付金も常時受け付けていますので、ご協力お願い申し上げます。

◎状況に応じて、ご協力いただいた食材を「OBENTO PROJECT」活動の他、生活困窮者支援に活用させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

生活の不安や悩みごと、ご相談下さい！

- こんなお悩みありませんか？
- ・お金のやりくり困っている…。
- ・引きこもっている家族がいる…。
- ・働きたいけど、なかなか仕事が見つからない…。



相談
無料

ひとりで悩まず支援員と一緒に解決策を考えませんか？

明和町生活困窮者自立相談支援事業 相談窓口
 TEL:0596-52-7056 FAX:0596-52-7057
 E-mail:m-skyo01@ma.mctv.ne.jp

～明和町社会福祉協議会に生活相談の窓口が開設されました～

●まずは、下記までご来所、お電話、メール、どんな手段でも結構です。ご連絡ください。(ご本人以外の方からのご相談も受け付けます)

●必要な解決策と一緒に考え、ご本人やご家族の同意を得た上で、三重県生活相談支援センターをはじめとする、関係機関と連携して、一緒に解決へ向けて取り組みます。

■日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業、地域福祉金庫貸付事業等、明和町社会福祉協議会で行っているあらゆる事業と一体的に取り組みます。

基本理念

みんなの地域をみんなでつくる

～一人ひとりそれぞれに役割があり 生きがいがある地域社会の実現～

社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核的な団体として、地域住民及び福祉組織・関係者の協働により地域生活課題の解決に取り組み、誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる地域社会づくりを推進するために、以下の理念に基づき事業を展開します。

①地域住民を主体とした「ともに生きる豊かな地域社会」の実現

②誰もが人格と個性が尊重され、その人らしい生活を送ることができる福祉サービスの実現

③地域住民及び福祉組織・関係者の協働による包括的な支援体制の構築

④地域生活課題に基づく先駆的・開拓的なサービス・活動の創出

⑤持続可能で責任ある自律した組織経営

令和5年度事業実施計画(新規事業)

【ひきこもり支援事業】

ひきこもり対策を推進するための体制を整備し、ひきこもりの状態にある本人や家族等を支援することにより、ひきこもりの状態にある本人の自立を促進し、本人及び家族等の福祉の増進を図ります。

①相談支援事業

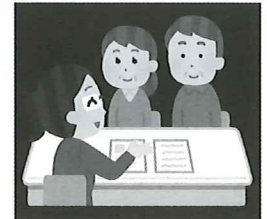
対象者からの電話や来所等による相談に応じ、適切な助言を行うとともに、必要に応じて訪問支援を行います。また、相談内容に応じて支援方法の検討を行い、適切な関係機関へつなぐとともに、情報交換を行うことにより継続的な支援を行います。

②居場所づくり事業

本人が社会参加をするための第一歩となる居場所づくりを行います。

③当事者・家族会開催事業

当事者同士、家族同士が集まって経験や悩みを共有し合い、不安な気持ちを解消できる場を設けます。



たくさんのご寄附 ありがとうございます(令和5年1月～4月)

大淀遺族会様 50,335円、ちいさい一歩様 40,000円、大淀三世古遺族会様 12,104円、OBENTO PROJECT支援募金箱より 41,597円、その他多くの匿名の方より 総額21,248円の寄付金。

多気郡農業協同組合営業部様より お茶7本、おしゃべり会様より お手玉30個、匿名の方より 竹製花器、湯呑、白がゆレトルト、梅がゆレトルト、紙パンツ、冷蔵庫、洗濯機、テレビ、空気清浄機、除湿器、トースター、ミキサー

ノートパソコン、電気ヒーター、トルコききょう等

OBENTO PROJECTへの食材支援(米、玄米、無洗米、もち米、白菜、ほうれん草、チンゲン菜、ゆで筍、きゅうり、トマト、甘夏、春キャベツ、えんどう、椎茸、人参、さつまい芋、ブロッコリー、カリフラワー、ネギ、大根菜、レモン、甘夏、ゆず、きんかん、菓子、クッキー、お菓子、ミルクキャンディ、ミニラーメン、お餅、) 乾田鶴子様、奥浦愛子様、下村肇様、西山隆様、山下さく様、その他沢山の匿名の方より

令和5年度 収支予算

(単位:千円)

